

## 令和7年度公衆衛生事業功労者表彰受賞者一覧

### 知事表彰受賞者

(個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	年齢	職種	功績内容
あめのもり まさき 雨森 正記	65	医師	永年にわたり、医療機関が少ない地域において、幅広い年齢層の患者に対するかかりつけ医として、地域住民の疾病予防と健康管理に努めるとともに、高齢化社会における在宅医療の推進に尽力し地域の医療資源を有効活用した医療と介護の連携体制づくりに貢献してきた。また、地元の幼稚園園医、小・中学校の校医を務め、児童・生徒の健康管理に尽力し、保健、医療、福祉の充実に献身的な努力を続け、今日に至るまで地域医療に貢献している功績は顕著である。
たに かずや 谷 和也	51	臨床検査技師	平成7年4月から今日まで検査業務に携わり、県内だけでなく、近畿一円の多くの医療機関から提出される数多くの検体を検査し、地域医療の向上に大きく貢献している。 また、令和4年6月から現在まで公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の公益活動部長や常務理事に就き、「検査と健康展」の企画に携わり、臨床検査に関する正しい知識の普及・啓発、県民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識高揚を図る事に貢献している。
もうとう ともひこ 諸頭 智彦	66	歯科医師	平成元年4月から諸頭歯科医院勤務以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に努めた。 この間、滋賀県歯科医師会理事、副会長、同南部支部理事、副支部長等多くの職に就き公衆衛生事業の推進に尽力するとともに県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献した。

※年齢はR8.1.15現在

(団体)

なし